

## ネットワーク上にあるデバイスにデザインファイルを保存させる方法

PC を接続している HiQ ネットワーク上にある BLU デバイスに「Audio Architect」のデザインファイルを保存しておくことができます。

複数台の BLU デバイスがある場合は、同じデザインファイルがすべての BLU デバイスへ保存されます。たとえば、3 台中 2 台が壊れてしまった場合でも、残りの 1 台からデザインファイルを取り出すことができます。

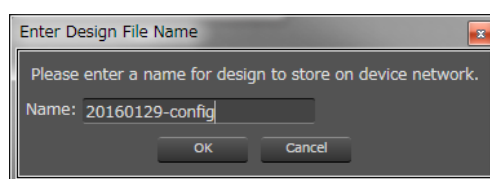
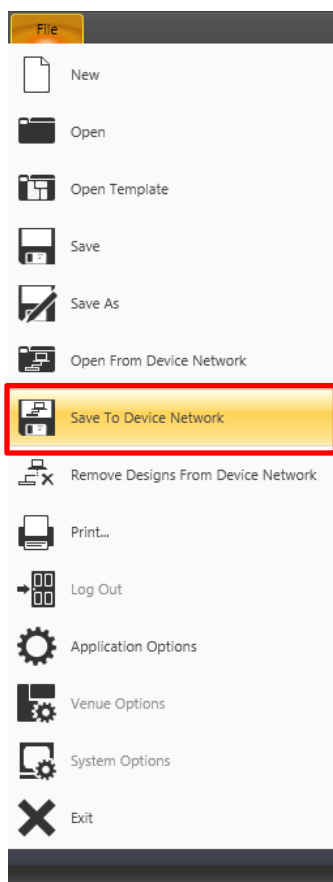
### 注意点

アンプ (Dci Network シリーズなど) には、Save to Device Network でデザインファイルを保存することが出来ません。

急遽現場のトラブル対応など、手元にデザインファイルがない場合でも、設置されているデバイスからデザインファイルを取り出すことができます。

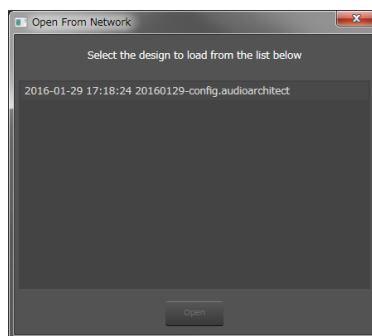
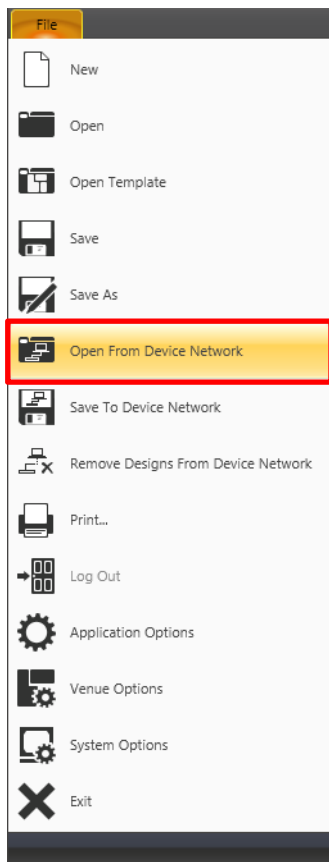
基本、デバイスをマッチさせないと、【Save To Device Network】機能は有効になりません。一度有効になると、オンラインでもオフライン状態でも、【Save To Device Network】が可能となります。

但し、保存できるファイル数は、1 個だけです。マッチしているデバイス構成が違うと、【Save To Device Network】で、保存されるファイルの数が増えます。デザイン上でマッチさせた機器にしかファイルは保存されません。



上図のように、「Audio Architect」上部「File」メニューの「Save to Device Network」をクリックすると、デバイスにデザインファイルデータを保存することができます。上右図のポップアップ画面がでてくるので、名前を付けて保存します。

デバイスからデザインファイルデータを取り出す方法は、



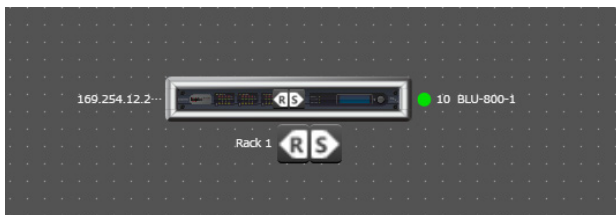
上図のように「Audio Architect」上部「File」メニューの「Open From Device Network」をクリックすると、デバイスから PC へデザインファイルデータを取り出すことができます。

**\* 注意 \***

これでデバイスに保存してあるデザインファイルデータは、  
PC へ引っ張ってくることは出来ましたが、

「Save to Device Network」を行った後に、オンラインにし、値を変えて運用している場合（ほとんどがこのケースでしょう）、PC のデザインファイルデータとデバイスに保存してあるデザインファイルデータは同じでも**内部の設定値が違って**います。

そのため、オンラインにした時に、  
設定値を PC から送り込むか、デバイスからもらうかを指定する必要があります。

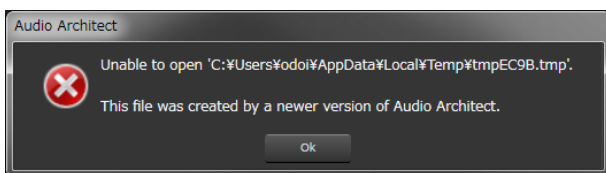


- 「R」・・・デバイスから PC へ設定値をもらいます。
- 「S」・・・PC からデバイスへ設定値を送り込みます。

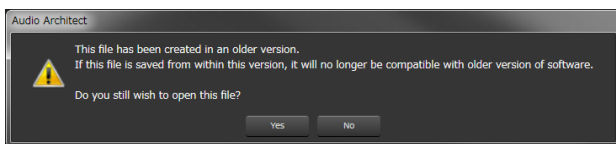
メンテナンスなどの場合、  
「R」を選択しないとデバイスに設定された値が消えてしまいます。

#### 注意点として

Device に保存されているデザインファイルより、PC のプログラムのほうが古い場合は、  
エラーのため開くことが出来ません。下位互換がありません。



PC のプログラムのほうが新しい場合は、開くことが出来る場合があります。  
(あまりにバージョンに差がある場合は、開くことが出来ないこともあります)

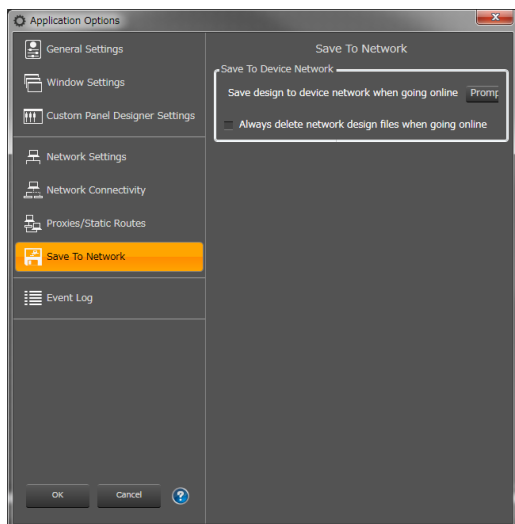


常に自動的に保存させたい場合は、

「Application Options」

– 「Save To Network」

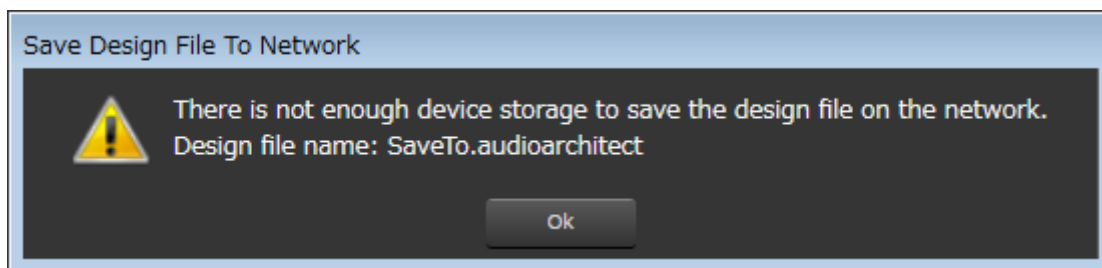
– 「Always Delete network～」



チェックマークを入れてください。

「Save to Device Network」で BLU 機器に保存できるデザインファイルの最大ファイルサイズはおおよそ 4MB です。これは、すべての BLU 機器に共通です。

容量が大きいデザインファイルの場合、デバイスがハングしてしまうことがあります。それ以上の大きさのファイルを保存しようとする時、



**There is not enough device storage to save the design file on the network.  
Design file name: venue.audioarchitect**

と表示され保存することが出来ません。

また、これは、BLU 本体のコンフィギュレーションの大きさにも影響されますので、4MB よりも少なくなることもあります。